

- 「へえ〜、すごいなあ。」と思う部分に線を引ながら文章を読みましょう。
- オリエンテーリングとはどのような競技か、文章中の言葉を使ってまとめてみましょう。

---



---



---

- この記事を書くために、どのような質問がされたと考えられますか、5つ書いてみましょう。

---



---



---



---



---

- に入る見出しを10字以内で答えましょう。

---



---



---



---

- 盛合選手への応援メッセージを書いてみましょう。

年 組 名前



オリエンテーリングの世界選手権(8月12〜17日、ノルウェー・エストフォル)に岩手大出身の盛合美音(じゃじゃじゃOC)が盛岡市で出場する。体力、知力の総合力が試される同競技で国際大会出場経験もある27歳。2度目となる今回の世界選手権を競技人生の集大成と位置づけ「自分の力をぶつけてきたい」と完全燃焼を誓う。

盛合は宮城県山元町出身。仙台南高では陸上・走り幅跳びの選手で岩手大入学後にオリエンテーリングに出合った。地図とコンパスを頼りにチェックポイントを回り、タイムを競う同競技。「体力や読図力、判断力なども大事で、数字(タイム、距離)だけで勝負が

## 来月オリエンテーリング選手権



2度目の世界選手権を集大成に位置づけ、トレーニングに励む盛合美音(じゃじゃじゃOC) 八幡平市・安比高原

(2019年7月10日付・岩手日報19面)

### 「今回こそ力出し切る」

つかないのが魅力」とのめ 世界学生選手権に出場。競り込み頭角を現した。

2、3年時に世界ジュニア選手権、社会人1年目に本代表選手に競り勝った。残った。今回こそ持っている力が自信となり、本格復帰する力を出し切る」と燃えていた。

昨年8月の世界選手権(ラトビア)で国際大会シニアデビューを果たす。しかし個人種目の競技中、コース上にいたハチに襲われ無念の途中棄権。「悔いが残った。今回こそ持っている力が自信となり、本格復帰する力を出し切る」と燃えていた。

昨年12月のアジア選手権の2種目で優勝し、世界選手権代表に内定。今年4月の全日本選手権ロングディスタンス競技では自己最高の準優勝を果たし、夏の大会に向けて調子を上げている。

本県の競技愛好者でつくるじゃじゃじゃOC所属。JR東日本盛岡支社八戸運輸区で八戸線の乗務員として勤務する傍ら、盛岡市の高松池や紫波町の東根山などで健脚に磨きをかけている。

今大会は個人種目のミドルディスタンスの他、リレーへの出場が見込まれる。「競技者として成長してきた自分が、世界での位置にいるのか確かめたい」。強い思いと、職場や家族への感謝を胸に世界へ挑む。